

## 9、医療的ケア支援委員会

部会長 小山勝章（森と木）

副部会長 小林紀子（にじいろキッズらいふ） 大久保千鶴（こすもけあくらぶ）

小林祐子（稲荷山医療福祉センター） 西巻靖和（東長野病院）

運営委員会担当者 吉澤（長野市社会事業協会）

ケアマネ連絡会担当者 木下（歩楽里） 小池（まい・すてっぷ）

本藤（にじいろキッズらいふ）

長野市障害福祉課担当者 古平、今井

### 1、年間テーマ

- ・医療的ケア支援委員会の今後についてかんがえる  
 (WG1) 情報共有シート/退院時フローチャートの修正  
 (WG2) 事業所看護師へのサポート体制づくりとスキルアップ研修  
 (WG3) 長野市の医療的ケア児等の受入施設マップの検討

### 2、部会等の開催状況

日時		会場	人数 (人)	部会のテーマ	主な内容
月	日				
7	13	にじいろキッズ らいふ	15	医療的ケア支援委員会の役割と これまでの取り組みの確認	・参加者が感じている課題に ついての意見交換
8	24	にじいろキッズ らいふ	19	・WGごとの検討 ・情報交換	・WG1, 2に分かれての検討 ・新型コロナ対策についての 情報交換
9	28	にじいろキッズ らいふ	12	・WGごとの検討 ・情報交換	・WG1, 2に分かれての検討 ・新型コロナ対策についての 情報交換
11	30	にじいろキッズ らいふ	17	・WGごとの検討 ・情報交換	・WG1, 2に分かれての検討 ・新型コロナ対策についての 情報交換
1	25	にじいろキッズ らいふ	13	・WGごとの検討 ・地域診断の取り組みについて ・情報交換	・WG1, 2に分かれての検討 ・新型コロナ対策についての 情報交換
3	1	にじいろキッズ らいふ	16	・WGごとの検討 ・来年度の取り組みについて	・

### 3、機関紙、冊子、アンケート調査・行事など報告書

- ・情報共有シート
- ・退院時フローチャート

### 4、課題について

#### (1) 主な検討課題

- (WG1) 情報共有シート/退院時フローチャートの修正
- (WG2) 事業所看護師へのサポート体制づくりとスキルアップ研修
- (WG3) 長野市の医療的ケア児等の受入施設マップの検討

#### (2) 検討の目的と結果（現状）

##### (WG1)

- ・昨年度の圏域の会議で指摘を受けた、退院時のフローチャートは長野市保健所母子保健担当者も入り検討を重ね、新たなチャートを作成することができた。次年度以降、ケース検討を通して有効性を確認していくこととなった。
- ・情報共有シートも、性別、予防接種の状況等の欄を修正し、より使いやすくなるよう修正した。

##### (WG2)

- ・新型コロナウイルス感染症の市中感染が広まったこともあり、事業所で働く看護師向けの情報交換会（研修）は実施できなかった。ズームなどインターネットを活用した研修を次年度は検討していきたい。
- ・令和4年度にてんかん専門医を招き、事業所職員むけの研修を計画するための準備を始めた。

##### (WG3)

- ・行政区域に合わせた、医療的ケア児等の利用できる施設マップの作成に向け、記載内容の検討をおこなった。次年度は執行部を中心にH28年に実施された実数調査をもとにマップを作成し、課題の分析を行うとともに、専門部会へ課題の提案を行いたい。

#### (3) 引き続き検討が必要とされる課題

- ・地域の中でつながりが薄くなりやすい、医療的ケアを必要とする方や支える家族へのアプローチをどう整え、支えていくか。
- ・事業所で働く看護師の支援体制の整備（スキルアップ研修、情報交換の場）
- ・専門部会との連携（課題の共有）

#### (4) 部会の運営体制について

新規事業所の参加を依頼中

## 5、総括（1年間を振り返って）

医療的ケア支援委員会には、医療、保健、教育、福祉、当事者（家族）が集まり議論を行っているが、今年度は新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い参加者が限定されてしまい、十分な議論ができる状況ではなかったことは否めない。

少人数になることもあったが、各WGの検討テーマについては滞りなくすすめることができ、情報共有シート、退院時フローチャートの修正は終わることができた。事業所の看護師向けの情報提供や研修の企画運営、長野市の地域診断については、次年度も引き続き検討を重ねていき、少しでも医療的ケアの必要な当事者やご家族が安心して生活ができるよう、長野市、他市町村へ情報を発信していきたい。